

# 学校評価

## 18年度アンケート結果の分析と今後の改善について

横浜市立丸山台中学校

17年度に続き、2回目の実施となった18年度は、地域からも声を寄せていただき(回答数35)、また保護者からの回答数308、生徒からの回答数385となり、より実態に近い結果が得られたと思います。

それぞれの項目に共通に、番号(4. そう思う 3. ややそう思う 2. あまりそう思わない 1. そう思わない)で答えていただきました。

肯定的な「4」「3」をあわせて70パーセント以上のものは内容がほぼ達成できた成果と判断し、否定的な「2」「1」をあわせて30パーセント以上のものについては内容が達成できていないと判断し、今後の課題として対応策を考えました。

### 全校生徒評価の分析と対策

全校生徒トータルでのプラス評価(4, 3の合計)

- ・あなたは学校生活が充実していて楽しく感じる。(86.7%)
- ・あなたは授業にまじめに取り組んでいる。(87%)
- ・あなたは、さまざまな活動において、達成感を得たり仲間意識をもつことができた。(82.6%)
- ・あなたは校外学習では、意義のある貴重な体験ができた。(自分の学年の行事で答えて下さい。)  
(79.9%)
- ・あなたは道徳や人権の学習などで、人の生き方について考えたり、豊かな心が育ったりしている。  
(71.9%)
- ・丸中の生徒は、仲間同士や先生方、来校者へのあいさつがよくできている。(72.1%)
- ・丸中は、校内外の環境美化や省エネルギー、リサイクルに積極的に取り組んでいる。(75.1%)
- ・生徒会活動や委員会活動は活発だ。(77.6%)
- ・体育大会は、楽しく充実している。(76.4%)
- ・文化祭、合唱コンクールは楽しく充実している。(78.2%)
- ・部活動は活発で充実している。(78.1%)
- ・「丸中だより」など、学校からの連絡プリントは保護者にきちんと渡している。(71.6%)

以上12項目については、良い評価結果となりました。

特に、学校生活が充実し、楽しいと感じる生徒が多かったことは、現在の取り組みを進める上で学校として大きな自信につながりました。また、現在行われている行事や諸活動についても評価が高く、更に向上を目指す指針となりました。あいさつについては、昨年度の結果を大きく上回る結果となり、生徒会での取り組み(あい3デイ)や職員からの投げかけが影響したと思われます。19年度も引き続き取り組んでいきます。

## 全校生徒トータルでのマイナス評価（2，1の合計）

次にあげる6項目を課題と判断し、それぞれ改善策を示しました。（枠内）

- ・あなたは学力を伸ばすための工夫や努力をし、学力が身についている(38.8%)

学習については、わかりやすい授業を目指し、授業研究のために職員相互に授業参観をしあう取り組みを実施します。すべての学習の基礎となる読解力を高めるために読書の時間を実施します。学習の相談に応じられるように定期テスト前に学習相談の時間を設定します。長期休暇中に学習会を実施し、普段できない補習的な内容とします。

- ・あなたは各教科の評価の方法について理解している(32.3%)

年度始めに学習オリエンテーションを各教科時間に実施し、生徒の理解を深めます。

- ・丸中の生徒はルールやマナーを守って、落ち着いて生活している。(48.9%)

学校生活の約束を示した「新時計塔」を見直しその内容を守らせるよう全職員で取り組みます。

- ・丸中は、いじめや差別のない学校づくりに努めている。(42.3%)

学級での指導や、生徒会の取り組みに取り入れることで、生徒が今以上に意識できるようにします。既に、人権学習を通しての人権標語作り、グループワークトレーニングによる人間関係作りなどを実践しています

- ・先生たちは、生徒のことをよく理解し熱心に指導している。(36.2%)

- ・先生たちは、生徒の相談や悩み等について、よく話を聴いてくれる。(41.4%)

今年度より教育相談時間を年3回設定し、より広く多くの生徒へ寄り添える機会を増やしました。このことでより話しやすい雰囲気を作っていきます。

## 全校保護者評価の分析と対策

### 全校保護者トータルでのプラス評価（4，3の合計）

- ・学校は、学校教育目標や教育方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。(82.5%)
- ・学校は、家庭・地域に開かれた学校を目指し、保護者・地域からの意見や要望を採り入れている。(81.3%)
- ・学校は、「丸中だより」やホームページなどで、学校からの情報を地域や保護者に積極的に伝えている。(89.3%)
- ・学校は、校内外の環境美化や省エネルギー、リサイクルなどに積極的に取り組んでいる(89.5%)
- ・学校は、夏祭りへの参加、総合的な学習の時間などで、地域とのかかわりに積極的に取り組んでいる。(90.9%)
- ・丸中は、授業の目標や評価の方法をわかりやすく説明している。(73.6%)

- ・ 丸中では、生徒の取り組みの成果や努力が適切に評価されている。(76.7%)
- ・ 先生たちは、わかりやすい授業に努めている。(82%)
- ・ 連絡ファイル(定期テスト用)や連絡票は、お子さんの学習状況を把握するのに役立っている。(90.5%)
- ・ 丸中は、いじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる。(74.5%)
- ・ 先生たちは、生徒のことをよく理解しようと努めている。(84.3%)
- ・ 丸中は、生徒会や委員会などの活動が活発である。(75.3%)
- ・ 体育大会や文化祭などの学校行事は、生徒にとって楽しく充実したものになっている。(82.2%)
- ・ 遠足・自然教室・修学旅行などの校外行事は、生徒にとって貴重な体験となっている。(96.7%)
- ・ 環境、国際理解、福祉ボランティア、情報等の総合的な学習は、生徒にとって役立っている。(89%)
- ・ 生徒は、部活動に意欲的に取り組んでいる。(86.1%)
- ・ 我が子は、楽しく学校生活を送っている。(94.8%)
- ・ 先生たちは、個人面談などを通じて保護者の思いや悩みを受け止めている。(90.3%)
- ・ 丸中では、PTA活動が活発である。(74.3%)

以上の19項目にわたり、高い評価をいただきました。このことは、現在の教育活動に対する承認とこれからのより一層の努力を促す激励であると捉え、改めて気を引き締め、日々の取り組みを積み重ねたいと思います。どうぞこれからも本校の教育活動をご理解いただき、引き続きご協力のほどよろしくお願いたします。

全校保護者トータルでのマイナス評価(2, 1の合計)

次にあげる3項目を課題と判断し、それぞれ改善策を示しました。(枠内)

- ・ 丸中の生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる。(34%)

わかりやすい授業を目指し、**職員相互の授業参観**で授業研究を進めます。学習相談の時間を定期テスト前に設けます。長期休暇中に補習目的の**学習会**を開催します。少人数指導や、習熟度別指導の研究を深めます。

- ・ 丸中では、生徒が落ち着いて学校生活を送っている。(34%)

生徒側でも記載したように「**新時計塔**」の見直しをし、生活面の基本的な約束を徹底するようにします。

- ・ 丸中の生徒は、しっかり挨拶ができる。(37.7%)

18年度より生徒会を中心とした**挨拶運動「あい3デイ」**の取り組みや、職員の意識的な声かけにより効果はあがっているので、引き続き今年度も取り組みを続けます。

## 地域からの評価の分析と対応

### 地域からのプラス評価（4，3の合計）

- ・学校は、学校教育目標や教育方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている。(88.8%)
- ・学校は、家庭・地域に開かれた学校を目指し、「丸中だより」やホームページなどで、学校からの情報を地域や保護者に積極的に伝えている。(94.4%)
- ・学校は、校内外の環境美化につとめ、G30などに積極的に取り組んでいる。(83.3%)
- ・学校は、夏祭りへの参加、防災訓練への参加、福祉や職業体験など総合的な学習の時間で、地域とのかかわりに積極的に取り組んでいる。(88.9%)
- ・丸中は、生徒会を中心としたボランティア活動が活発である。(74.3%)
- ・体育大会、文化祭などの学校行事は生徒にとって楽しく充実したものになっている。(80%)
- ・丸中の生徒は、部活動に意欲的に取り組んでいる。(77.1%)

以上の7項目について高い評価をいただきました。

学校に来ていただける機会は、あまり多くはありませんが、常に関心を持ち温かく見守っていただいている結果と感じ、大変ありがたく思っています。今後も地域の皆様の期待に答えるべく、日々努力していく所存ですので、なお一層のご理解、ご協力のほどよろしく願いいたします。

### 地域からのマイナス評価（2，1の合計）

次にあげる5項目を課題と判断し、それぞれ改善策を示しました。（枠内）

- ・丸中では、生徒が落ち着いて充実した学校生活を送っている。(13.9%)

校内の生徒の約束「新時計塔」を再確認し、生徒への意識化を図ります。

- ・丸中の生徒は、しっかり挨拶できる。(27.8%)

18年度の取り組みで次第によくなっているので引き続き取り組みを続けます。

- ・生徒は、登下校時のマナーをよく守っている。(22.9%)
- ・生徒は、交通ルールをしっかり守っている。(20%)

ともに30%までには達していませんが、毎年この件でのご指摘が必ず地域からありますので、あえて課題としました。

自由記述の欄にもこのことに関するご指摘がありました。学級活動や部活動を通じて指導していきます。

- ・生徒は、地域行事などに積極的に参加している。(31.5%)

中学生にも参加できる行事があれば、お知らせいただき、学校でも参加を呼びかけるようにします。